

事務事業評価における総括

部 局 名	市民安全部	記入責任者	若林 英俊
評価について（現状と課題）			
<p>【事業の達成状況について（現状）】</p> <p>市民安全部の政策的事業は 29 事業あり、うち 15 事業が S 評価、11 事業が A 評価としていることなどから、部として概ね順調に進捗し、成果が上がっています。</p> <p>一方で、2 事業については C 評価とし、1 事業は廃止としています。</p> <p>【達成できた（できなかった）要因についての分析（課題）】</p> <p>防災対策課では、防災行政用無線のデジタル化更新工事の完了をはじめ、各事業は概ね順調に推進することができております。今後も関係者間と協力し、引き続き取り組みを進めていく必要があります。</p> <p>安全対策課では、社会情勢の変動等に対応した啓発活動として、地域や茅ヶ崎警察署等とこれまで以上に連携を図ることにより、防犯対策や交通安全対策を進め、十分な成果を上げることができています。</p> <p>市民相談課では、コロナ禍においても感染予防に配慮しながら相談体制を維持することができましたが、多人数を集める啓発活動や、学校との連携が必要な啓発活動については断念せざるを得ませんでした。</p>			
今後の方向性			
<p>【政策・施策目標の達成に向けた今後の方向性について】</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策に取り組む中、各種事業においても様々な制約がありますが、このような中だからこそ、改めて事務事業の在り方、改善方法などを検討するとともに、効率的かつ効果的な事務執行に努めます。</p> <p>防災対策課では、近年多発化する大規模災害に備え、避難所での感染防止対策をはじめ関係者間において対策の認識を統一していくとともに、避難行動要支援者対策など、災害時の被害を最小限に抑えることを目的に取り組みを進めていきます。</p> <p>安全対策課では、防犯対策事業及び交通安全指導啓発事業等について、学校、職場、地域、家庭、各団体など市全体が一体となり、より一層の実効性ある啓発活動を実施していくとともに、新しい形を創造しつつ今後も継続して取り組み、事件や事故の減少に向け周知啓発を図ります。</p> <p>市民相談課では、市民に安心して相談にお越しいただけるよう、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮した相談体制を引き続き整備するとともに、安全性を確保しながらも、効果的な普及啓発の実施検討をまいります。</p>			